



空き巣、オレオレ詐欺、交通事故 歌で防ぐ

「こころの扉」で明るい町へ

6月10日(月)、藤原町大貝戸のふれあいサロンで、犯罪を防止する歌「こころの扉」が歌われました。

この歌は、大貝戸の八嶋保孝さんが作詞、東藤原駐在所の田中浩人巡査部長が作曲したもので、空き巣被害、特殊詐欺、交通事故の防止を呼びかける内容となっています。



「車の運転 / 楽しいけれど / わずかな油断が / 落とし穴」など分かりやすい歌詞を、サロンに参加した約30人が声を合わせて歌っていました。

歌は他の地区のサロンやイベントなどで利用できます。詳しくは八嶋さん(☎46-3677)までお問い合わせください。



1. 参加者に配布された防犯カレンダー
2. 防犯寸劇をする田中巡査部長(左)、八嶋さん
3. 手話付きで「こころの扉」を歌う



桑名生花商組合青年部

フラワーアレンジメント贈呈

6月11日(火)、いなべ市役所で桑名生花商組合から市長に父の日フラワーアレンジメントの贈呈が行われました。これは、父の日にちなんでアレンジメントを庁舎に飾り、花に親しんでもらおうと行われたものです。

大須賀悟組合長が「5月7日の新庁舎開庁を記念し、行政棟とにぎわいの森をイメージして作成しました」というアレンジメント。オレンジのバラで書かれた「令和」の2文字が特徴的です。

受け取った市長は「鮮やかなアレンジメントをありがとうございます。家庭菜園で野菜だけでなく花も育てるなど、花が生活の一部になるといいですね」と話していました。



桑名生花商組合の皆さん、市長

稽古の成果を発揮

員弁剣友会、全国大会出場

員弁剣友会が、7月29日(月)開催の第54回全国道場少年剣道大会へ出場します。6月3日(月)、この報告のため選手5人と監督が市長を訪問しました。

キャプテンの安藤伊織さん(治田小6年)は、「入賞できないと思っていたので、全国大会に行けてすごうれしい。全員が勝って初戦を突破したいです」と目標を話していました。

また、水谷虎之助さん(東員町在住、笹尾西小5年)は、指導者に打ち込みをし続ける「掛かり稽古」が入賞につながったと振り返り、全国に向けて「一本に対する気持ちを高めた」と意気込みを語りました。



選手、監督、市長

おめでとうございます

春の叙勲・褒章

令和元年春の叙勲と褒章が発表され、市内では2人が受章されました。



旭日双光章
小川克己さん
(大安町南金井)

平成7年から9年間大安町議会議員、平成15年から14年間いなべ市議会議員として地域発展にご尽力いただきました。

議員として活動した22年7カ月はあっという間でした。いなべ市合併のとき大安町の議長をしていたことが特に印象に残っています。今回の受章は大変驚きでしたが、皆さんのおかげと感謝しています。



瑞宝双光章
伊藤正法さん
(北勢町其原)

昭和62年から保護司としてご活躍いただいています。

対象者が保護司の元に通うのは義務ですが、来訪してもらえることはありがたいです。今回の受賞は、保護司会など支えていただいた皆さんのおかげです。若い世代にも保護司を経験してもらえればと思っています。

3人で力を合わせて

人命救助で表彰

5月20日(月)、人命救助に貢献したとして、北勢町の梅山憲三さん、幸子さん夫妻と大安町の山北正和さんが表彰を受けました。3人は5月6日(月)に、員弁川堤防で白煙のあがっている車を見つけて、運転席の男性を救出しました。後に車が全焼する危険な状況でした。

山北さんは「火が見えたので、すぐに助けなければと思った」と話し、梅山さんも「車に人が見えて驚いた。助かって良かった」と話していました。



(前列左から) 梅山幸子さん、梅山憲三さん、山北正和さん